

復興 宮城のいま

住み良いまちづくりを目標として
復興の転換期に向けて

「コミュニティソーシャルワーカーの取り組み」

東松島市社会福祉協議会

平成27年度は東日本大震災からの集中復興期間最終年度と位置づけられ、市内では高台移転したJR仙石線の全線開通、集団移転地の造成工事や災害公営住宅の建設も順調に進む中、依然として応急仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている多くの住民がいます。

今年度は市と共同作業で策定した地域福祉推進計画に基づき配置した3名のコミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）が災害公営住宅と周辺地域をつなぐ役割を中心に担っています。

課題は、各被災地と共通しており、長引く仮設暮らしによるストレスや不安、複合的な生活課題、自治機能の低下、孤立世帯への対応などが挙げられます。東松島市社協では、サポートセンターに配置した生活支援相談員（LSA）等が個別相談への対応や、交流の機会を企画・支援しています。

一方、災害公営住宅に入居した住民とは、新たな「つながりづくり」を軸とする話し合い・交流の場を設け、既存自治会等のご協力をいただ

CSWが関わっている地域のひとつに矢本西地区があります。集団移転の87世帯と一緒に既存の地域（自治会）に包含される形で、40戸の災害公営住宅が建設され、6月に入居が始まりました。地域支援を行うにあたり、まずCSWは新しい住民を受け入れる自治会役員や民生委員から、既存地域についての情報や、どういった形で受け入れを考えているか、お話しを聞かせていただきました。自治会長の意向としては、地域で



▲老人クラブ設立総会

開催しているお祭りやスポーツ大会、奉仕活動などへ参加してもらい顔の見える関係づくりや、既存の老人クラブに入会していただき交流を促すことになりました。また、新たな住民の皆さんを対象に、自治会の事業やゴミ出しルール、新しい住民の方から自治会役員の選出等について説明会を行い、新旧住民が一体となった地域づくりをしていきたいとお話しもされました。

開催しているお祭りやスポーツ大会、奉仕活動などへ参加してもらい顔の見える関係づくりや、既存の老人クラブに入会していただき交流を促すことになりました。また、新たな住民の皆さんを対象に、自治会の事業やゴミ出しルール、新しい住民の方から自治会役員の選出等について説明会を行い、新旧住民が一体となった地域づくりをしていきたいとお話しもされました。

自治会長の考えを踏まえ、老人クラブの皆さんはどう考えているのかを伺ったところ、「新たに住民になる方々が今ある老人クラブに入るのは、自分たちと新しい住民双方が気を使うのではないかと」の意見をいただくなど、自治会長の考えとは温度差があり、どのような形で支援を行っていくべきか悩みました。

そうした中、自治会の地域づくり推進員が中心となり、新たに老人クラブの設立を考えているとの話を聞き、立ち上げに協力させていただきました。新たな住民の皆さんに参加いただき、どんなことをしたいかなどの意見を聞きながら設立の準備を進め、11月に老人クラブが立ち上がりました。会員は40名程となり、定期的なサロン活動や社会奉仕事業など、会員交流を図っていくこととなりました。

今後は自治会や老人クラブの意向を踏まえ、住民主体の見守り活動を実施できるよう働きかけを行うと共に、「ささえあい」の機運を高めながら、地域福祉推進について話し合える場を各地域で広めて行き、住み良いまちづくりの一助となるよう、CSWとしての活動を行っていきます。

（寄稿）

INFORMATION

情報掲示板

温かい真心をありがとうございます

- 本会に寄附金をいただきました。温かい真心に感謝申し上げます。(平成28年1月現在)
- 平成27年12月10日 株式会社ブリッジさまより
社会福祉事業のために ……68,320円
 - 平成27年12月10日
社会福祉事業のために …… 100,000円
 - 平成27年12月18日
県社協で運営している施設のために …… 5,500円
 - 平成28年1月2日 株式会社ブリッジさまより
社会福祉事業のため ……75,726円
 - 平成28年1月29日 株式会社河北新報社さまより
社会福祉へ …… 256,720円
 - 交通海難労災遺児へ ……75,747円
 - 利息分 …… 7円

会員の募集について

本会では活動の趣旨に賛同いただき、地域福祉の推進にご協力いただける団体または個人の会員を募集しています。

【会員区分】

- 第二種会員(社会福祉施設)
- 第三種施設(社会福祉関係団体)
- 賛助会員(団体及び個人、一口1万円から受け付けています)

◆お問い合わせ

宮城県社会福祉協議会 企画・財務課

◆TEL 022(263)0949

宮城県社会福祉協議会で働く職員を募集しています

本会が運営する施設に勤務する職員を募集しています。

- 正規職員 看護師・准看護師(一般・監督職)
- 臨時職員 ①看護師補助員または准看護師補助員
②生活支援ワーカー補助員

※詳しくは、本会ホームページをご覧のうえ、申込先へお問い合わせください。

◆宮城県社会福祉協議会ホームページ

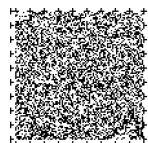
<http://www.miyagi-sfk.net/>

オススメ製品の紹介

県内の障害者就労支援事業所で作るオススメの製品を紹介します。

◆シフォンケーキ(バニラ)

国産小麦と太白胡麻油をベースにマダガスカル産バニラビーンズをたっぷり使ったふんわりやわらかのバニラシフォンケーキです。材料に使われている太白胡麻油は植物性オイルの中でも最上質と認められています。その太白胡麻油で作られるシフォンケーキはごまの風味や香りではなくバニラビーンズの芳醇な香りと、その油の特徴でもある常温でも冷蔵でもふんわりやわらかな食感が楽しめます。



就労継続支援B型事業所 はぴこむ

〒984-0047 宮城県仙台市若林区木ノ下5丁目2-17-103 TEL/022-355-8127 FAX/022-355-8128

✉ hapicome101@gmail.com ホームページ: <http://www.hapicome.com>

